

| 教育学専攻(修士課程) | | | 1年 | | 2年 | |
|-------------|-----|---|---|---|-------|-------|
| | | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| DP1:知識・理解 | 1-1 | 国内外の教育・保育をめぐる状況および現代的課題の理解のための高度な教養を有している。 | 教育学研究総論 教育哲学特論 教育人間学特論 国際教育特論 こども学特論 | | | |
| | 1-2 | 教育・保育に関して、高度な専門的知識を有し、課題解決に向けた多様な実践や方法を理解している。 | 教育心理学特論 教育方法学特論 教育経営学特論 こども学特論 幼児発達特論 | 教育学研究特論 教育哲学演習 教育人間学演習 幼児発達演習 | | |
| DP2:技能・表現 | 2-1 | 教育・保育を研究するために必要な能力を有し、新たな知見を学術的な観点から表現することができる。 | 教育学特別研究 学術英語Ⅰ 教育調査法Ⅰ 授業研究特論 保育学特論 | 教育学研究特論 課題研究Ⅰ 学術英語Ⅱ 教育調査法Ⅱ 教育心理学演習 教育方法学演習 こども学演習 | | |
| | 2-2 | 教育・保育の研究および実践に関わっている多様な人々と主体的にコミュニケーションをとり、連携・協働することができる。 | 教育学特別研究 | 教育経営学演習 保育学演習 | | |
| DP3:思考・判断 | 3-1 | 国際的視野を有し、高度な批判的思考力および創造的能力を用いて教育・保育を洞察することができる。 | 学術英語Ⅰ 国際教育特論 | 学術英語Ⅱ 国際教育演習 | | |
| | 3-2 | 教育・保育に関する課題解決に向けて、様々な情報を統合し、論理的で合理的な判断ができる。 | 教育調査法Ⅰ 保育学特論 | 教育調査法Ⅱ 課題研究Ⅰ 授業研究演習 こども学演習 保育学演習 幼児発達演習 | 課題研究Ⅱ | 課題研究Ⅲ |
| DP4:態度・志向性 | 4-1 | 教育・保育の価値を自覚的に志向し、それを実現するための熱意と責任感を有している。 | 教育学研究総論 教育哲学特論 | 教育学研究特論 教育哲学演習 | | |
| | 4-2 | 教育・保育に関して、生涯にわたって学び、探究し続ける強い意志を有している。 | 教育学特別研究 教育人間学特論 | 課題研究Ⅰ 教育人間学演習 | 課題研究Ⅱ | 課題研究Ⅲ |